

中心市街地活性化調査特別委員会

四月二十八日開催

まちづくり五十人委員会からの意見、要望及び提案について

昨年八月にまちづくり五十人委員会が発足し、本年一月に意見・要望が出され、それに対して市としての回答を行った。佐賀玉屋とエスプラッツを結ぶ中心核エリア等の考え方をまとめた

「中心市街地活性化構想―街中デザイン・ビジョン」が提案されたとの報告があった。

まちづくり関係者との意見交換について

今後の委員会の取り組みに対するヒントにするため、まらの現状について感じていること、行政が果たすべき役割、市民が果たす役割について意見交換を行った。

六月三日開催

白山地区のまちづくりについて

〔説明〕市役所東側の佐賀農政事務所倉庫跡に移転予定だったハローワーク佐賀本庁舎を白山地区に移転する事前調整が整った。場所は佐賀市土地開発公社所有の白山駐車場で、現在土地交換の手続をしており、平成二十二年度に移転が完了する予定である。これによ

特別委員会

市立病院等調査特別委員会

四月二十一日開催

公立病院改革ガイドライン）及び（佐賀県保健医療計画）について

〔質問〕現在、救急患者のたらい回しが問題となっている。いかなる患者も受け入れられるという病院の姿勢を示せば、市民の信頼も増し、患者も増えるのではないかと

は救急告示病院として、三百六十五日、二十四時間の患者受け入れを基本とする。今後、救急医療は充実すべきと考えているので、改革プラン策定の中でその位置付けと採算性を検討したい。

〔意見〕病院内のスペースを有効活用するべきでは

〔答弁〕院内、院外を問わず、地域交流のスペースとしたい。地域住民に呼びかけながら活用していきたい。

五月二十日開催

「自治体病院はどこへい

〔説明〕自治体病院等が病院改革の実績を持つ、徳島県病院事業管理者を参考人に迎えて、意見を聴いた。

〔参考人の意見〕今、公立病院改革の前提は「赤字」という財務からの視点のみだが、これで本当にいいのか。投下した資本の回収を目的とする民間病院とは違い、

り一日に千人以上の人の動きが生まれ、中心市街地の活性化に寄与できると考えている。また、地元からハローワーク移転に伴い地元商店街のにぎわいを取り戻すため、ハローワーク移転予定地北側にある競売予定の商業ビルについて、一たん市で購入してほしいとの要望が出され検討している。

〔質問〕ハローワーク誘致による経済効果は。



ハローワーク佐賀（成章町）

を感じられる職場を作ること。この二つを心掛けて病院経営に取り組んできた。



徳島県病院事業管理者（参考人）

特別委員会

人口問題調査特別委員会

四月十八日開催

限界集落対策JUNO

県内の中山間地域と離島部分を調査研究している佐賀大学の五十嵐勉准教授を参考人としてお招きした。

〔参考人の意見〕本来、限界集落は長野大学の大学教授が高齢化率五〇％以上で社会的共同生活の維持が困難な集落と定義しているが、高齢化率五〇％以上のみが先行し、負のイメージが植えつけられた。大事なことはコミュニティがどうなるかを調査、把握すること。

住民が危機意識を持てば住民自身が対策を行う。しかし、住民が問題を理解し、対策をしないといけないという意識まで持っていくには時間がかかるので、短期

中期、長期の施策が必要。今後、統計データに現れない問題について、集落点検を行い、住民と一緒に考えていこうとなる。

市の人口問題JUNO

〔説明〕定住促進対策として庁内検討委員会を設置し、モデル事業の立案、情報の共有化、限界集落対策として五十嵐准教授と連携し、集落点検、ワークショップを行い、地域の活性化、コミュニティの維持を図る。団塊世代対策としてU・J・ターン効果をモデル世代別に検証した結果、二十、三十、五十代の呼び込みが市の財政的な効果が高い。市内在住の団塊世代対策として庁内検討委員会を設置し、団塊世代の活力や知識をま

ちづくりにどう生かすことができるか検討する。

〔質問〕調査検討で終わっ

ており、次のステップが見えない。今後、どのようなことをやっていくのか。

〔答弁〕住みやすいまちづくりに向け、全体的な施策を行う。市の現状にあう短期の施策を庁内で検討するので、時間をいただきたい。

五月十日開催

〔説明〕人口問題庁内検討委員会を五月に開催。今後、重点的に取り組む分野、既存事業の拡充、新規モデル事業案を整理し、経営戦略会議へ諮り、来年度予算を伴うものは十一月までに決定。限界集落対策について、富士、三瀬支所管内から各一地区選定し、集落点検、ワークショップを実施する。

視察報告

経済企業委員会

日程 5月7日(水)～9日(金)

① 香川県高松市

高松丸亀町商店街の再生事業について

商店街振興組合が商店街の土地を借り上げ、商店街全体を1つのモールとして創出する取り組みがなされています。A街区からG街区まで7つのゾーンを創出し、それぞれの街区に特色をもたせ、買物に訪れる方のニーズに応えるまちづくりがなされています。

② 岐阜県飛騨市

景観を生かした観光振興について

山間の静かなたたずまいに、落ち着いたある町並みがとても印象に残るところで、町の方々のホスピタリティ（もてなし）の心を感じることでできる町でした。観光カリスマの村坂氏によると、観光が中心の町ですが、自分の町を誇れる人づくりを大切にしているという話がされました。



飛騨市の町並み

議会運営委員会

日程 4月22日(火)～24日(木)

① 島根県出雲市

議会基本条例について

出雲市は、平成17年に2市4町での新設合併により誕生し、その際の市議会設置選挙では、定数特例も在任特例も活用されませんでした。佐賀市議会では、現在、議会基本条例について検討していますが、同じような経緯がある出雲市議会が、どのように条例をつくってこられたのかを調査しました。

② 島根県

本会議のインターネット動画配信について

議会による政策提言について

島根県議会では、平成14年9月から、本会議のインターネット動画配信が行われており、佐賀市議会でも、6月定例会から動画配信を開始するため、その運用等について調査しました。また、島根県議会では、各委員会でテーマを設定して調査し、執行部に対する政策提言が行われています。

議会の新しい動き

①議会基本条例検討会の夜間開催について

佐賀市議会では、現在、議会のあり方などについて規定する、議会基本条例について検討しています。この条例では、市民と議会との関係などについても定めることとなりますので、この検討会をより多くの方に公開することを目的として、夜間に開催しました。当日はあいにくの雨の中、55名の市民が来場され、会場からも御意見をいただきました。



6月24日(火) 午後7時～9時
エスプラッツホール

②インターネット動画配信

平成20年6月定例会から佐賀市ホームページ(<http://www.city.saga.lg.jp/>)上で佐賀市議会本会議の様子をそのままお伝えする「ライブ配信(生中継)」と、24時間いつでも視聴可能な「オンデマンド配信(録画)」を行っています。

市ホームページ → 市役所の案内 → 動画配信からアクセスしてください。みなさまのご利用をお待ちしています。

視察報告

建設環境委員会

日程 5月14日(水)～16日(金)

①兵庫県加古川市

「屋上・壁面緑化について」

市庁舎新館については、職員の労働環境改善の一つとして、新館3階にある連絡通路に面する屋上を整備されています。また、別府公民館については、平成17年度の公民館建設にあたり、加古川市地域新エネルギービジョンの具体策として、壁面緑化の整備が行われています。



加古川市庁舎新館の屋上緑化

②岡山県岡山市

「バイオ燃料地域利用事業について」

この事業の成否は十分な量の廃食用油を効率よく回収できるかにかかっており、実施前(本格実施は平成21年4月予定)の住民説明会を行うなどの啓発を十分に行ったり、一般家庭の10倍の排出量といわれる事業者には何らかのインセンティブを与えることが考えられています。

広報委員のつぶやき



提供：佐賀新聞社

例年にならない早い梅雨明けとなった佐賀県。猛暑がいつも続いている。その中で、第90回全国高校野球選手権佐賀大会は佐賀商業高校が優勝した。選手たちはつらつとしたプレーは、いつ見ても清々しい。惜しくも敗れた選手たちにも、その健闘をたたえる大きな拍手を送りたい。

また母校の勝利のために、懸命に応援する若者たちの姿は、見るもの感動の渦に巻き込むものである。

「いまの若っかもんは」という声も時々耳にすることもあるが、この若者たちが、佐賀県のいや日本の将来を背負っていくのである。その若者たちが安心して生きていける環境を作るのは、いまの大人たちの責務ではないだろうか。その一助になればと思う。

(中山)

本会議の様様をぶぶんテレビで生放送しています(開会中10時から最長17時まで)。
佐賀市のホームページでもインターネット 動画配信を行っています。また、市議会からのお知らせ、本会議の議事録検索、議員名簿などを掲載しています。
詳しくは佐賀市のホームページ <http://www.city.saga.lg.jp/> をご覧ください。